

## 今後の開催について

1 / 2

### 市民参加懇談会 in 静岡（仮称） 開催計画（案）

#### 1. 開催日の目処

##### 福岡での開催後

事務局：

市民参加懇談会をより早い時期の開催を目指すためには、福岡の開催が先ではないかというコアメンバーのご意見であった。

語るかい：

「福岡よりあと」は止むを得ないとして、何時ごろを想定しているのか。出来るだけ早くを希望。

#### 2. 開催地の候補

##### 静岡県（静岡市 or 御前崎市等）

事務局：

開催要請内容は、御前崎市でというご希望であり、地元の方が人の目を気にして参加しづらい環境にあるというお話だった。しかし、地元以外の場所で開催し、地元以外の方にも広く呼びかけ参加していただく方が、一層地元の方が参加しやすくなるのではないかとのコアメンバーのご意見があった。静岡市での開催はどうか。

語るかい：

- ・静岡市と御前崎市ではまったく意味が違う。前者は消費地、後者は地元立地町。
- ・今回は、地元からの要請なので、地元開催をお願いしたい。
- ・テーマ「知りたい情報は届いていますか」は、地元向け。
- ・そのテーマで「ご意見を聴く」というのであれば地元で開催されなければ意味がない。
- ・静岡市での開催は、高速バスで往復3時間、バス代3000円以上かかるので、とても地元の人が参加しやすくなるとはいえない。一般市民の参加はほとんどゼロだろう。
- ・地元で開催されても、市外からの参加は十分期待できる。周辺自治体の市民や関係者も参加したいと言っている。
- ・「福岡よりあと」は止むを得ないとして、何時ごろを想定しているのか。出来るだけ早くを希望。

#### 3. テーマの候補

##### 原子力と暮らし ~ 知りたい情報は届いていますか ~

事務局：

市民参加懇談会の開催趣旨に沿って幅広くご意見を頂くためには、「原子力と暮らし～知りたい情報は届いていますか～」が良いというコアメンバーのご意見であった。

#### 4 . プログラム案

- 1 ) 第 1 部 発言希望を頂いた方からご意見をお聴きする会  
ご発言希望者を予め、ご発言したい内容も含めて公募し、その中から 8 名程度を選出させていただき、ご意見をお伺いする。

事務局 :

地震学者による東海地震の説明をご希望であったが、市民参加懇談会は説明会ではなく、市民のご意見をお伺いすることが開催趣旨であり、立地地域の多くの方々からご意見をお聴きする観点から、第 1 部より市民の方のご意見をお聴きする会にすべきというコアメンバーのご意見であった。

- 2 ) 第 2 部 会場参加者からご意見を聴く会  
会場に参加された方から挙手によるご指名にて、ご意見をお伺いする。

事務局 :

市民参加懇談会では、より多くの方々からご意見をお聴きする観点から、第 2 部で会場に参加された方からもご意見を伺っている。

( 3 . テーマの候補、 4 . プログラム案について )

語るかい :

・構成、プログラムについて、基本的に了解せざるを得ないのかと思う。  
・ただ、想定東海地震については、住民の間でも現在想定されている姿がわかっていない。様々の受け取り方があり、共通認識の上に話を進める方がいいので、政府の(すなわち中央防災会議の)想定する東海地震について数分ほどでもいいので、プレゼンをお願いしたい。

#### 5 . 参加募集人数

200名程度(300人は入れる場所とするか)

事務局 :

500名以上をご希望であったが、ご意見をフェース・トゥ・フェースでお伺いする観点から通常200名程度としており、今回もフェース・トゥ・フェースを大切にしたいというコアメンバーのご意見であった。200名程度ではどうか。

語るかい :

500人くらい入れる会場で、応募してきた人を断ることのないよう、最低300人は入れるように。(事前に参加申し込みをしなくて済むほうがよいが。)